

南無ちゃんのブログ 2012年7月

7月1日(日)	狩猟免許初心者講習会.....	2
7月2日(月)	実習:緑枝接ぎ.....	2
7月3日(火)	有機農業論③.....	3
7月4日(水)	ガス溶接実習初日.....	4
7月5日(木)	ガス溶接実習2日目.....	4
7月6日(金)	ガス溶接実習3日目.....	6
7月7日(土)	昨夜の豪雨で.....	7
7月8日(日)	狩猟免許試験.....	7
7月9日(月)	大佐山でパラグライダー.....	7
7月10日(火)	ピオーネ栽培実習(第6回目).....	10
7月11日(水)	ハイエースの天井を取り外す.....	12
7月12日(木)	ソーラーパネル取り付け金具の確認.....	14
7月13日(金)	草刈日和.....	18
7月14日(土)	やって来ました九頭竜川.....	20
7月16日(月)	3連休最終日.....	22
7月17日(火)	狩猟者免許合格発表.....	24
7月18日(水)	ガス溶接技能講習修了証.....	24
7月19日(木)	モモとブドウの収穫実習.....	26
7月20日(金)	久しぶりだぜ!高津川.....	28
7月21日(土)	高津川2日目.....	29
7月22日(日)	高津川3日目.....	30
7月23日(月)	ブドウの若木がピンチです.....	31
7月24日(火)	人間ドック.....	32
7月25日(水)	久々の日野川.....	34
7月26日(木)	真夏のピザパーティー.....	35
7月27日(金)	インフラ整備の日.....	36
7月28日(土)	今年の日野川は岸本だ.....	39
7月29日(日)	知床ピンクサーモン釣行計画.....	39
7月30日(月)	揖保川は絶好釣.....	41
7月31日(火)	揖保川の鮎は土用隠れか?.....	42

7月1日(日) 狩猟免許初心者講習会

午前中は雨模様でした。狩猟免許初心者講習会が岡山市西大寺の百花プラザでありましたので出席しました。9時から16時過ぎまでみっちり講義がありました。来週日曜日に同所で試験があるので、ヒントを書き留めるのに懸命でした。

受講者は全部で64名、わな猟の方が40名強で銃猟の方が20名程のようです。銃猟の方の大方はわな猟も受験予定のようです。私は、わな猟と銃猟の両方を受験する予定ですが、銃やわなに触れた経験がないため、実際にそれらに触れることができ良かったです。来週の試験では、銃やわなの取り扱いに関する実技もあるので、俄か仕込ですが、受験対策のために一生懸命やりました。



今年1月の猟銃の初心者講習会でご一緒した荒木さんに、朝、会場に着いた時、偶然にお会いしました。最前列で一緒に受講しました。荒木さんは、既に散弾銃を入手されており、射撃訓練も受けられたとのことなので、会場にあったモデルガンを用いて銃の取り扱いなどを丁寧に教えて下さり大変助かりました。

午後4時過ぎに講習会が終わったころには青空が広がっていました。

6時前には帰宅して、まだ明るかったので、夕飯前に1時間程草刈をしました。少しは体を動かした方が良いので、草刈は運動代わりですね。

7月2日(月) 実習:緑枝接ぎ

今日の農大での実習のお題は「緑枝接ぎ」です。緑枝接ぎというのは、6月頃に行う接木のことのように。モモでもブドウでも同じ方法で、超簡単に接ぎ木ができる術を学びました。今年は既に7月に入っているのですが、時期的にぎりぎりのようですが、来年は柿とかクリに接木をしてみようと思います。



午前中の実習から帰宅後、ブドウ園に行って草刈をしました。汗だくになったので、晩酌の焼酎コーラ割りを美味しくいただくことが出来ました。2kg位減量できたようです。(土曜日の飲み会で飲みすぎた分は消化できたかな?)

7月3日(火) 有機農業論③

午前中、農業大学校で有機農業論③の講義を受講しました。今回の講義は前2回の講義とは趣きが若干違って、農薬や肥料の歴史などについて重点が置かれていたように感じました。窒素肥料の合成方法が発明されたのはホンの99年前のこと、強力な農薬であるDDTやBHC(1970年頃から使用禁止)が発明されたのもホンの60年ほど前のことだそうです。

有機農業というのは、「有機物を使った農法」というのではなくて、①化学肥料や農薬を使用しない②遺伝子組み換え技術を利用しない農法であると定義されているのですから、言わば農薬や化学肥料が発明される以前の世界に回帰するというようなイメージです。

いずれにしても、農薬や肥料、遺伝子組み換えなどのイノベーションを捨てることが求められているのですから、イノベーションを積極的に取り入れて進化を遂げている工業に関係していた私にとって、大変ショッキングな農法(手法)です。

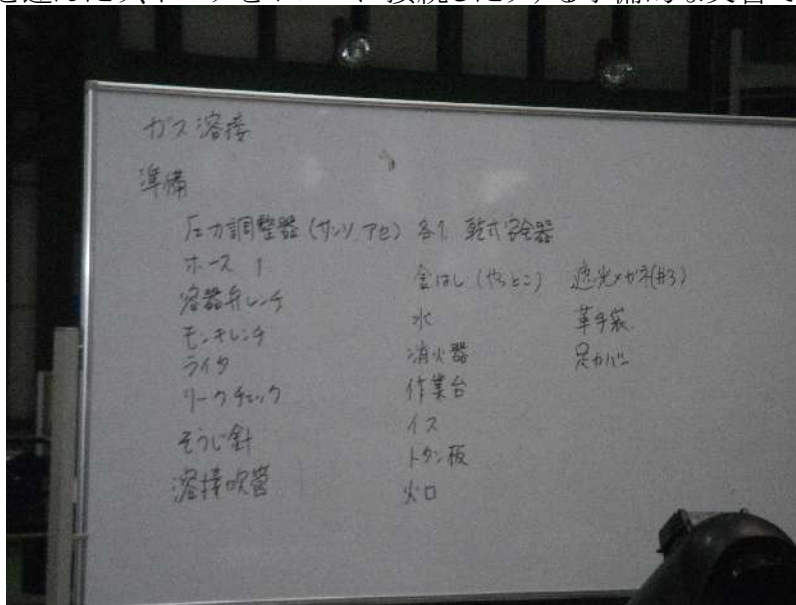
政府は有機農法を推進する立場にあるようですが、あまりやり過ぎると食料生産が昔の水準に戻ってしまうことも考えられるので、更なる改善や技術革新が求められるでしょう。一方、時代背景として、有機農業は日本の消費者だけから求められているのではなくて、世界的な流れのようなので、取り組む時期や方法について良く検討する必要があると思います。

講義の後、農業大学校の同窓生のカンダさんと一緒に帰宅しました。カンダさんも私同様アマチュア無線を趣味にされているとのことで、私のアンテナや無線小屋を見てみたいと言われたのでお誘いしました。最近、私はアマチュア無線の熱が冷めているので嬉し恥ずかしという感じです。

カンダさんが帰られた後で、図書館に本を返しに行って、ついでに自転車屋さんに寄ってスーパーカブのチューブを交換してもらいました。帰宅してから、車体に車輪を取り付けて修理完了しました。

7月4日(水) ガス溶接実習初日

今日は、ポリテクセンターでガス溶接技能講習:実習の初日でした。アセチレンガスの火を灯すこともなく、ボンベを運んだり、トーチをボンベに接続したりする予備的な実習で終わりました。



7月5日(木) ガス溶接実習2日目

今日は朝から雨。どっちみち今日も実習なので、雨でもOKです。

やっと、トーチに火を点けて、先ずは、鉄板を溶かすだけ(ビードを置く)練習をしました。トーチを動かす速度が早すぎると鉄板が溶けません。ガス溶接の作業性が悪い(溶かす速度が遅い)ことが実感できました。



7月6日(金) ガス溶接実習3日目

今日も朝から雨。どっちみち実習なので、雨でもOKです。

昨日の溶接のおさらいに加え、溶断(切断)を実習しました。最初は、なかなか上手く切れませんでしたが、なんとかスパッときれようになりました。



実習から帰宅後、すこし雨がぱらついていましたが、ブドウ園に苗の生育状況を見に行きました。誘引や、切り戻しをしました。

生育の状況は、苗の個体によってばらつきがあり、早いものや遅いものがあります。21本植えた中で、これまでに17本の苗を切り戻しましたが、残り4本は未だに芽が棚面にまで達していません。

成育の比較的早い個体は、次の写真のように、一文字整枝の形が出来つつあります。



7月7日(土) 昨夜の豪雨で

昨夜は梅雨前線の通過に伴い大雨が降るという天気予報が的中し、予想以上の豪雨でした。昨夕以降の吉備中央町のアメダスの合計雨量は105mmでしたが、我が家の庭に置いていたバケツには160mmの雨が溜まっていたので、140～150mmの雨が降ったものと思われます。

家の前の、自家用にイチジクとブドウを植えていた畑の土手が3箇所も崩れていました。



崖崩れの被害は我が家の畑だけではありません。近所を見回してみると、各所で崖崩れを起こしていました。昨年9月の台風と同程度の被害があったように思います。梅雨の雨で、こんなに崖崩れが多発したのは、あまり記憶にありません。

早く梅雨明けして欲しいものです。これ以上、梅雨前線にウロチョロされたくでは堪りません。

7月8日(日) 狩猟免許試験

第1種銃猟免許とわな猟免許の二つの狩猟免許を受験しました。午前中の知識試験(筆記)と適正試験(視力・聴力・運動能力)はなんとか合格できました。午後の技能試験(猟具の取り扱い・鳥獣の判別・距離の目測)はいずれも実技試験のため、特に銃の取り扱いに関しては先週の講習会でほんのちょっと触っただけなので、自身が無いせいかとても緊張しました。

朝9時から午後3時前までかかりました。先週に引き続き、荒木さんと一日ご一緒させて頂きました。試験の合否は7月17日に発表されます。合格していて欲しいと思います。

7月9日(月) 大佐山でパラグライダー

2ヶ月振りに大佐山にパラグライディングに行きました。先日の雨で、近くの河川では鮎釣りはできそうにありませんでしたし、大佐山の風向きはばっちりでしたので条件が揃いました。

実はパラグライダーを始めてから、7月に飛んだことが無かったので、7月の山を空から見てみたいと思いました。田圃もそうですが、どこもかしこも緑一色です。空は真っ青ではなくて、雲もあって、切れ間からお日様が射すという感じの天気でした。この時期としては涼しかったのではないかと思います。残念ながらトップアウトはできませんでしたが、久しぶりに楽しくフライトできました。3回フライトしましたが、全部ぶっ飛びでした。



7月10日(火) ピオーネ栽培実習(第6回目)

午前10時からピオーネ栽培実習(第6回目)に参加しました。今日の実習では、仕上げ摘粒・玉直し・袋かけをしました。なかなか手間のかかる作業です。



実習に行く前の1時間と、夕方の1時間に草刈をしました。日中は暑くてとても外で作業する気にはなりません。昼間の時間は、キャンピングカーにソーラーパネルを取り付けるための部品を加工しました。



7月11日(水) ハイエースの天井を取り外す

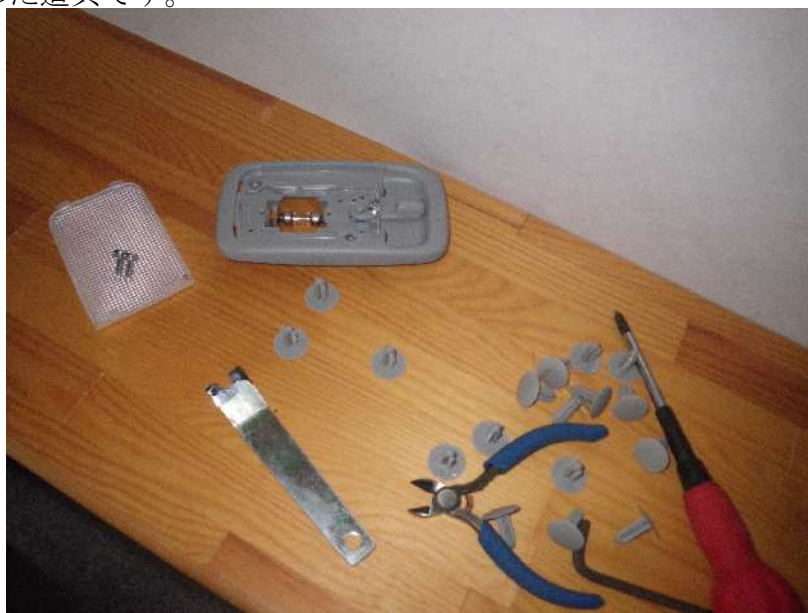
今日は鮎つりに出かけようかと密かに思っていたのですが、今朝のウェザーニュースを見て中止しました。少々の雨は辛抱できますが、風が強いと非常に釣り味が悪いからです。

朝の内に草刈をしました。雨が降り始めてからは、ハイエース(本当はレジアスエース)の天井板を剥がす作業に行いました。パイプで組んだ竿置きやLED ネットを利用した天井照明などを取りはずるのが億劫でしたが、ソーラーパネルを車の屋根に取り付けるには、どうしても事前に天井を剥がして、内部を観察する必要があります。ルーフキャリアなどが利用できれば良かったのですが、オーニングを装着したので無理です。そこで、屋根に穴を開けて、アルミの角パイプ(30mm角・肉厚3mm)を天井からネジで固定して、その上に100Wのソーラーパネルを2枚取り付けようという計画です。

まずは、天井板を固定している樹脂製のボタン状のものを外します。



次にルームライトのカバーを外して、カバー内部のネジを緩めます。するとルームライトが天井裏から出てきてぶら下がる格好になるので、ルームライトに繋がるコネクタを外します。下の写真は、外した部品や使った道具です。



天井板がべろリーンと外れます。



次の写真は、屋根に取り付ける予定のアルミ角パイプ(長さ 1200mm)を天井側に仮に吊り下げて「どの辺に穴を開けようかなあ」と検討している様子です。天井裏には所々にリブ(補強板)があるので、それを避けて穴位置を決定しました。



今日は準備不足のため、屋根に穴を開けるのは後日の楽しみとします。アルミ角パイプは前方と後方の2箇所(各2本のM6ネジ)で屋根に固定するつもりですが、最初に前方2箇所の穴を天井側から明けようと思います。その穴にアルミ角パイプを現物合わせして、今度は後方2箇所の穴を屋根側から明ける予定です。

7月12日(木) ソーラーパネル取り付け金具の確認

ハイエースにソーラーパネルを取り付けるプロジェクトが進行中です。順序として、最初に屋根の上にアルミ製角パイプを取り付けて、その上に2枚のソーラーパネルを取り付ける予定です。アルミ製角パイプには、既にソーラーパネル取り付け用の金具を固定する穴を明けてタップ(M5)を立

てています。

角パイプを屋根に取り付けた後で、ソーラーパネルを何度も上げたり降ろしたりすることが無い様に、寸法がちゃんと合っているかどうかの確認をしました。



ソーラーパネルの両側に1mmの隙間を見込んでいますし、なんとかスムーズに取り付け出来そうです。L

型のアングルとソーラーパネルとの接続は現物あわせにする予定です。つまり、角パイプを取り付けた後で、取付金具を取り付けて、それに合わせて穴あけするつもりです。

ソーラーパネルから室内への電線の経路について検討しました。



写真はハイエース後部の車幅灯を外したところです、室内側の樹脂製カバーを外して手を入れると、車幅灯の裏のスペースに指が見えています。



防水処理のためにパッキンがあるので、仕切り板の部分に穴を明けて電線を通すことにします。車幅灯の内側は水の通り道になっていますが、外側には水垢もついておらず水は流れないようです。そのため、電線は車幅灯の上から入れて、一旦下を通して車幅灯外側の側面に明けた穴を通して室内に通すことにします。



上の写真は実際とちょっと違いますが、こんな感じに電線を入れても支障なく車幅灯が取り付けられるかどうかを試したときのものです。

車幅灯の裏から室内への配線経路を確保するために、樹脂製カバーにドリルで穴を明けました。



室内には、こんな感じで電線が樹脂製カバーから出てきます。



7月13日(金) 草刈日和

明日からの九頭竜川遠征の前に、葡萄菌の手入れをしました。今日は朝からむしむしする曇り空だったので、草刈日和です。草刈はせいぜい2時間もやると体がくたびれるので、ここんところ毎日のように1時間づつくらい草刈をしていました。今日で、一区切りつきました。



草刈の後、シャワーを浴びて缶ビールを飲んでいたら雨が降り出しました。3時頃から激しくふりましたが、4時過ぎには止みました。

午後からは、ソーラーパネルの電気配線を準備しました。今日にでも車の屋根に穴を明けて取り付けたかったのですが、生憎の雨で中止です。



今夜遅くには九頭竜川に向けて出発する予定なので、車に荷物を積み込みました。

7月14日(土) やって来ました九頭竜川

昨年脳梗塞で倒れた兄貴と再会するために、はるばる九頭竜川までやって来ました。白山の水を集めて流れる九頭竜川は7月も半ばだというのに冷たいです。日が射せば暑さが冷たさを上回るのですが、日が翳ると寒ささえ感じます。



私の技術では大した数釣りもできないのに、どこに魅力があるのでしょうか？やっぱり押しが強さ(激流)にあるのでしょうか？！



7月16日(月) 3連休最終日

今日の九頭竜川は超暑かったのですが、強風(7m/s位)で鮎釣りには適さない日でした。今朝は8時には川に入りましたが、強風のため釣り味が悪くて1時には上がりました。空気は暖かく、水は冷たいので川遊びだと思えば、まあまあ快適かも・・・



午後2時半頃永平寺町を出発して、福井北ICから敦賀IC,地道を通過して小浜ICから舞鶴若狭道・中国道を経て院庄ICで出て自宅には午後10時半頃到着しました。約400kmの道程です。途中、安富PAで2時間程休息しました。

3連休の最終日とあって、高速道は混雑しており、中国道の宝塚トンネルを先頭に吉川JCTから舞鶴若狭道の方にまで渋滞が波及していたのには閉口しました。この渋滞を避けるためか、三田ICや吉川ICの出口には長い車列ができていました。

7月17日(火) 狩猟者免許合格発表

今日は、7月8日に実施された狩猟者免許の合格者が発表されました。10時過ぎに荒木さんから電話があり、私の受験番号を告げると、「合格しているよ！」と教えてくれました。夜、パソコンでメールをチェックしたところ、爽やかな笑顔の沙耶さんから合格を告げるメールが届いていました。皆さん合格されたようで、おめでとうございます。

三日間も遊びに出かけていたので、朝飯を済ませると直ぐにブドウ園に行き、誘引などの世話をしました。今日は梅雨明け宣言が出されたようで、朝から夏空でした。1時間程ブドウの世話をしてから、先週からやっていたソーラーパネル取り付けプロジェクトを再開しました。



暑いので、休みながら作業をしました。ソーラーパネルを車の屋根に載せたり外したりして、穴位置を確認して現物合わせしました。夕方までに、ソーラーパネルをキャンピングカーの屋根に取り付ける作業は完了しました。後は、電気系統の配線を残すのみです。

7月18日(水) ガス溶接技能講習修了証

朝から岡山市南区山田にある岡山県安全衛生会館に行って技能講習を受講しました。日中の最高気温は35度を越えて猛暑日だったのではないかと思います。そんな日に、室外(上屋があつて日陰ではありましたが、風通しの良い屋外)で9:30から15:30まで技能講習がありました。安全のために長袖の作業着を着て、手袋を着用して、おまけに火を使う作業なので、暑いなのっつて。講習というよりは修行でした。お陰で、これにてようやくガス溶接技能講習修了証をゲットすることができました。このライセンスを取得するのに計5日間を要しました。

ガス溶接技能講習修了証

第 [] 号

平成 24年 7月 18日 交付

氏 名 難波 秀文

昭和 33年 1月 [] 日生

本籍地 岡山県

住 所 岡山県加賀郡吉備中央町納地



岡山労働局長登録教習機関
一般社団法人 岡山県労働基準協会



7月19日(木) モモとブドウの収穫実習

2週間ぶりに農業大学校で実習がありましたので出席しました。今日も猛暑が続くなかでのモモとブドウの収穫実習でした。モモは路地栽培の白鳳、ブドウは加温温室のピオーネを収穫しました。







この中に1房だけオーロラブラックがあります。見た目では全然わかりません。食べると、ピオーネも美味しかったのですが、オーロラブラックは更に甘みを感じて美味しかったです。後で糖度を測定したところ、どちらも19度でした。

2時頃帰宅してから、ソーラーパネルの電気系統の配線をしました。これにて、キャンピングカーへのソーラーパネル取り付け工事が完了しました。



7月20日(金) 久しぶりだぜ！高津川

6月12日のマスターズ高津川大会以来、久しぶりに高津川に来ました。柿木のおとり屋さんに聞いたところ、柿木は良くないらしく、アドバイスにしたがって左鑑に入りました。

朝のうちは曇り空で、ぱっとしない天気でしたが、気温は30℃にまであがっていたようです。昼頃、猛烈な雨と風に見舞われましたが、それから後は青空が広がりました。今日は金曜日なので、比較的釣り人は少ないようですが、連日、人が入っているせいか、釣り荒れている感じがします。流心や瀬ではあまり反応がありません。ひたすら、へちを狙うのみです。へちの生きの良い鮎が掛かると、走りまわります。それはそれで面白みがあります。

やっぱり、明日も、へち狙いなんでしょうね？！



7月21日(土) 高津川2日目

広島のアちゃんと誘い合わせて富田の瀬肩に入りました。昨日釣った鮎を4匹オトリとして残していましたが、使い物になったのはたったの一匹だったので、慎重な釣りをせざるを得ませんでした。このため、最初の一匹をゲットするのに3時間もかかってしまいました。

昼迄にやっとのことで7匹釣りしました。昼食後、300m程下流に移動しましたが、ここでも1匹を追加したのみで、3時前に更に場所移動して、横田の出会いに行きました。ここは水量も多くて九頭竜川の雰囲気似ています。このポイント移動は正解でした。形の良い鮎を6匹程追加することができました。



7月22日(日) 高津川3日目

昨日最後に入ったポイントにオトリを漬けていました。今日は、このポイントで朝からやろうと昨日のうちから決心していたのです。7時過ぎに現着しましたが、すでに車が4台も停まっています。昨日は人が少なく、実質釣っていたのは、私ともう一人だけだったのですが、誰かが見ていたのかもしれませんが。横田の出会い下は釣れるらしいという噂が、もう広まったのでしょうか？人の口に戸はたてられません。

昨日漬けていたオトリは全員無事でした。竿を出したのは7時半頃ですが、いきなり入れ掛かりで2匹もゲットできました。今日は爆釣の予感。その直後に根掛かりして、マイナス1。その後のポツポツと釣れて私としてはまあまあの釣果(約20匹)でした。

鮎蔵さん曰く、「鮎釣りは宝探しみたいなものです」と。昨日、やっと見つけたお宝ポイントで一日楽しく鮎釣りができました。(鮎蔵さんだったら、その日のうちに釣り尽くすのでしようが、私の場合まだまだ未熟なもので・・・)



7月23日(月) ブドウの若木がピンチです

3日も家を空けていたので、朝からブドウ園に行って、蔓を誘引しました。同時に、葉に虫がついていれば、一つずつ除去します。これがホントのデバッグ作業です。今日はカナブンを4匹位退治しました。

そんな風にブドウのお世話をしていたのですが、嫌なものを見てしまいました。ブドウの茎に穴を開けて虫が入った痕跡がありました。下の写真は、巣のようなものの一部を除去した後で撮影したものです。



なんという名前の虫か分かりません。でも、茎に穴を開けられたブドウの身になると、堪ったものではありません。この穴から先(上)は枯死するかもしれません。

1本だけかと思ったら、もう1本、同様の穴を見つけました。



こりゃ大変です！他の苗木も何時同様の被害に遭わないとも限りません。

2本目の若木の穴を針金(直径0.8mm位の銅線)を穴の中に入れて、中の虫を刺殺することを試みたところ、運よく虫に突き刺さって、虫の姿を見ることができました。



こりゃ大変です！他の苗木も何時同様の被害に遭わないとも限りません。

2本目の若木の穴を針金(直径0.8mm位の銅線)を穴の中に入れて、中の虫を刺殺することを試みたところ、運よく虫に突き刺さって、虫の姿を見ることができました。

7月24日(火) 人間ドック

去年までは会社人間だったので、自動的に人間ドックに行っていました。今年からは様子が違います。任意継続の健康保険に加入しており、高い保険料を払っています。その割には医者にも掛からず、今のところ全く恩恵がありません。そこで、悔し紛れに人間ドックに行きました。

中国労働衛生協会津山検診所で受診しました。吉備中央町からだ、岡山でも倉敷でも津山で1時間で行けます。ある意味凄いでしょ！？

この検診所で受診するのは初めてです。受診者が少ないこともあるのですが、9時に受付して、11時前には終わりました。

受診後、津山のホームセンターとスーパーで買い物をして帰りました。明後日開催予定のピザパーティー用の買い物です。

帰宅後は、昨日からやり始めていたバーベキュー炉の製作を続行し、完成しました。このバーベキュー炉は2代目で、初代の炉が古くなったためリニューアルしました。初代の炉は、U字溝を使って、かなりいい加減に作りましたが、それでも20年持ちました。今度は、前よりも入念に作ったつもりなので、20年以上持つことでしょう。

昨年ピザ窯を築いたので、ピザパーティーをすることが度々あり、大抵の場合、残り火を利用してBBQもついでにやっちゃうことになるのでリニューアルを思いつきました。手持ちの端切れ板を活用したので、費用はおよそ2500円です。



ちなみにリニューアル前の状態は以下の通りです。



昨日のブドウに巣食う虫の正体はコオモリガであると特定しました。岡山県農業普及センターのFさんに写真を送って調べていただきました。ありがとうございました。

7月25日(水) 久々の日野川

久々に日野川に行きました。根雨(日野町)に行くのは今年初めてです。オトリ屋さんに行く前に川をチェックしましたが、鮎の姿が見えませんでした。オトリ屋さんで何人かの釣り客と話をしましたが、同じように鮎が見えないと言われていました。月曜日に追加放流したとか、今日・明日も追加放流が予定されているとのことですが、それというのは即ち「川に鮎が居ない」ということを意味しているのです。

生山のオトリ屋さんにも電話しましたが、状況は同様に良くないようです。そんな訳で、下流に車を進めてポイントを探すことにしました。武庫駅前の橋から川を覗き込みますが、ここでも鮎が見え

ませんでした。

白水で川を覗き込むと鮎がちらほら見えたので、よっしゃ！と思って川に入ることにしました。この時、既に10時を回っていて、国道の温度表示器は35℃を指していました。着替えをしている時間でさえ、アセがぼたぼた落ちる程でした。



ところが白水では全く反応がありません。ここは専用区の筈なのに、投網のおじさんが下流から上がってきました。曰く、全然取れないとのこと。

白水を後にして、少し下流の溝口専用区を覗いてみました。ここでもチラホラ見えるのですが、魚影は薄いようです。橋の下が日陰になっていたのも、そこに車を停めて昼飯にしました。昼飯もそこそこにして、12時半頃には川に入りました。ここでも反応が全くありません。

完全に場所(ポイント)選定を誤ったようです。14時までにはバラシ1匹で、そろそろ帰ろうかと思っていた時にやっと最初の1匹をゲットしました。それに気を良くして、釣り下がって行くとポツポツと掛かりました。結局、16時に上がるまでに5匹を釣ったのみでした。

一にポイント、二にオトリ・・・と言われるようにポイント選定は最重要です。ポイントよりも前に川の選定をしっかりとしなければ、肝心のポイント探しも困難ですね。去年は9月25日に最終日まで存分に楽しませてもらった日野川ですが、今年は当分の間、遠慮しようと思います。

7月26日(木) 真夏のピザパーティー

今日は農業大学校(社会人研修)の同級生をお招きしてピザパーティーをしました。夏ですので、ピザのトッピング材料の多くは我が家の畑で採れた野菜を活用できてとってもエコな感じでした。たまねぎ、ピーマン、トマト、バジルは自家製です。



荒木さんには早めに来て貰って、石釜で薪を燃やしてもらったり色々お手伝いしてくださりありがとうございました。



日中の日差しも強くて、今日も真夏日でしたが、ホットなピザとクールなビールでパーティーを楽しむことができました。皆さん、差し入れありがとうございました。

7月27日(金) インフラ整備の日

今日も朝から猛暑モードです。以前は井戸水をポンプを使って利用していましたが、ポンプが壊れたことやエコキュートを利用するようになってから、井戸水は全く使わなくなりました。もう7~8年になるでしょうか……

お陰で、毎月の水道代は7000円前後とかなり高額になっています。農作物の水遣りにも水道水を使っているのですから、仕方ありません。そこで、井戸ポンプの新規購入を考えたのですが、そ

の前に、サイホン(ポンプなしの流れ込み)だけで使えるところまで使ってみよう！という試みです。

井戸と家の間の配管は、昔もものをそのまま利用することにしたので、実質的な出費は、蛇口とか、水栓用エルボー、異型ソケット、VP16ビニルパイプ、接着剤、シーリングテープなど締めて約4000円です。井戸用ポンプが設置してあった場所のパイプを切断して異型ジョイント、VP16、水栓用エルボ、蛇口を繋いだら工事は完了です。本当は井戸に通じる道や井戸の周囲の草刈とかもやりました。

最後に、水道の(水道水の)蛇口と、井戸の蛇口をビニルホースで接続して、圧力の高い水道側から井戸用配管に水を送り込みます。井戸に走って行って、取水口からエア(気泡)が出てくるのを確認しました。そのうちに気泡がでなくなったので、井戸用蛇口に走って行って、水道水の給水を止めました。井戸用蛇口を開にすると、水が出てきました。この水は無料です。ただし、流れ込みなので、あまり圧力はありませんので、洗車などには不向きですが、農作物の水遣りには十分です。



午後からBBQ炉の基礎を作ったついでに、余ったコンクリートを使って、水栓柱を作りました。

BBQ炉のリニューアルは出来たのですが、若干傾いているような気がしてとても気になります。そこで、水平な基礎を作って、その上に目地仕上げなしのブロックを並べようという計画です。木で枠を作って、その枠が水平になるようにして慎重に埋め戻しをしました。その枠のなかにインスタントコンクリートを手練りしたものを流しこみました。



7月28日(土) 今年の日野川は岸本だ

釣り友の日笠さんと一緒に日野川(岸本)に行きました。先週、日野川に行った時に溝口まで下りましたが、あまりぱっとしなかったのが、今日は一気に岸本に飛びました。岸本には、高速を使えば1時間程で行けるので、地道を通過して1時間半かかる生山や根雨よりも時間的には近いのです。

賀陽ICで6時に待ち合わせて行ったので、7時頃には現着できて、オトリ屋さん(モリナガ塗装)の直ぐ前に入りました。

やっぱり岸本は良いわ！川に鮎が居るのが見えます。鮎も跳ねます。だから、安心して鮎釣りができます。

今日もうだるような暑さでしたが、川の中は快適でした。4時まで釣って約20匹の釣果でした。サイズは16~20cmで、ちょっと小さめでした。



7月29日(日) 知床ピンクサーモン釣行計画

私のフライフィッシングの先生である佐藤さんに逢うために、朝7時に待ち合わせ場所である新大原橋の下に行きました。8月の中旬に北海道の知床半島に(陸路がないので)渡船で渡って、川に遡上する一歩手前の樺太鱒(ピンクサーモン)をフライで釣りに行こうという佐藤さんのお誘いに乗っかる予定です。佐藤さんとは何度も忠類川にサーモンを釣りに行ったことがありますが、私は知床のピンクサーモンを釣りに行くのは初めてです。佐藤さんは去年行かれたそうなので、どんなタックルを用意すれば良いのかなどをアドバイスしてもらいました。写真は、新大原橋をバックにキャストイングして見せてくれている佐藤さん。



写真の川は旭川なのですが、ちょっと川上でコロガシをして鮎を釣っている人がいました。丁度川から上がってこられたので、お話を聞きました。20cm 弱の鮎が2匹と15cm 前後の鮎が何匹か曳き舟に入っていました。旭川にも鮎が居るんですね。

11 時頃には家に帰って、午後からはブドウの世話をしました。ブドウの苗木に異常発見です。2本の苗木の先端部がなくなっているのです！（合計3箇所）



一体何者の仕業でしょうか？カラスかそれとも風で折れたのか？？？まあどっち道、来週には摘心するつもりだったので、1週間程早く何者かが摘心してくれたと思えば良いのです。

誘引作業をしていたところ、大きくお腹を膨らませた蛇を発見しました。一体何を飲み込んだのでしょうか？



こんなのがブドウ園の中をによろによろしていると思うと気持ち悪いです。草丈が伸びすぎているのも一因ですので、夕方には1時間程かけて草刈をしました。

7月30日(月) 揖保川は絶好釣

ジャパンカップ以来、久し振りに揖保川に来ました。8月1日から網漁が解禁になるので、それまでに一度来ておきたかったのです。それそろ、最盛期になるんじゃないかという予感がありましたが、予感的中です。おとり屋さん(山陰オトリ)のアドバイスにしたがって、法華というポイント(山崎)に入りました。



オトリを送り出すと、いきなり入れ掛かりです。それも22cmクラスのでかい鮎です。続けて大型の鮎が掛かりましたが、3匹目は親子どんぶりでした。日野川(岸本)の鮎に比べると重量で倍ほどの違いがあるのではないかと思います。あまりのやかさに、ばらしやミスキャッチが多くて恥ずかしい限りです。



6時頃までたっぷり遊びましたが、午後からはあまり釣れなくて、合計20匹程度でした。

スーパーで夕食と朝食の食材を買ってから、一宮温泉まほろばの湯に来ました。ここで一風呂浴びた後で、近くの駐車場で夕飯を作って車中泊の予定です。明日、もう一日揖保川で遊ぶつもりです。

7月31日(火) 揖保川の鮎は土用隠れか？

昨日の絶好釣ポイントの法華で朝からスタートしました。昨日とは打って変わって、ちっとも掛かりません。昨日釣ったでかい鮎をオトリにしたのが悪かったのか、昨日あれだけ釣れたのにビクともしませんでした。



法華を見切って、カラトに移動しました。カラトは揖保川の中でも有名なポイントなのですが、初めて竿を出してみることにしました。ここでも全く反応がありませんでした。昼を過ぎた頃から、子供たちがやってきて、カラトはカップ天国になりました。(これは予想外でした。)

今日は本当に暑い日だったので、私も首まで漬かりました。特に暑い日中は、瀬よりもトロや深

みの方が掛かりのではないかと思いましたが、結局坊主でした。
暑い日が続くと鮎が釣れなくなるという「土用隠れ」現象なのでしょうか？